

# 世界のお茶会

## ～ベトナム編～



### 「活気と癒しの国」

平成 26 年 6 月 8 日（日）、イーグレひめじにて国際交流ふれあい教室「世界のお茶会」を開催しました。

シリーズ第 3 回目の「ベトナム編」は、Nghệ An（ゲアン）省出身の♥仲良し夫婦♥ガイさんとフックさんを講師にお迎えしました。笑顔が素敵なお二人の息の合ったプレゼンテーションはとても楽しく、明るく知的なお二人のお話に参加者の皆さんは魅了されていたようです。

ベトナム講座では、基本的な情報はもちろん、観光名所や旅のベストシーズン、大きなお祝い事であるお正月や、美味しい食べ物の話など、盛りたくさんでした。ベトナムの国土は南北に長く、例えば北のハノイ、南のホーチミンでは、気候はもとより言葉や食などにもかなり違いがあるそうです。また、お二人の出身地 Nghệ An（ゲアン）省は、ベトナム北部にありながらカンボジアの山脈に隣接しているため、一番暑いという興味深い話もありました。ミニ・ベトナム語講座で、ガイさんが 3 つの異なる「ア」の発音を披露されると、皆の頭の中は「…？？」ベトナム語は世界一発音が難しいとも言われています。「つ」や「よ」などベトナム人にと



って難しい日本の発音も教えていただきました。

お正月のシンボルであるベトナム版の梅や金柑などをはじめ、日本人にも親しみのあるアジア文化を持つ一方で、フランス統治時代の建築が残る町なかでは、フランスパンにベトナム食材を詰めたサンドイッチが売られ、深煎りフレンチクローストの薫り高くコーヒーが飲まれるなど、異国情緒あふれるベトナムの様子がよくわかりました。



今回の飲み物は、そのベトナムコーヒーと蓮花茶、お茶うけには緑豆の落雁「bánh đậu xanh」、ジャックフルーツのチップス、ひまわりの種やカボチャの種が登場しました。優雅な香りの蓮花茶、専用フィルターを使って淹れるコンデンスミルク入りのベトナムコーヒーは大変珍しく、皆の興味を引いていました。ガイさん、フックさんがテーブルを回られると、皆さん積極的にお話を楽しんでおられました！



▲ベトナム独特の数を伝えるフックさん▼



ガイさん、フックさんをはじめ、皆さんの笑顔が素敵でした！

